



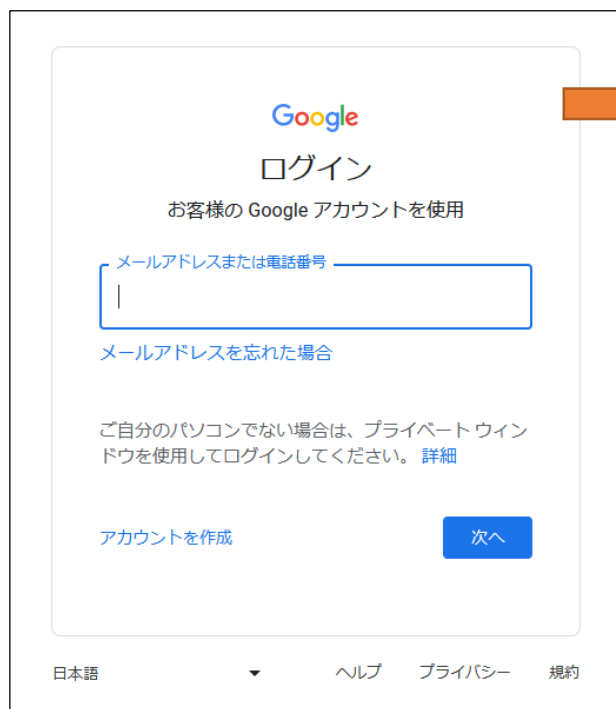
# Google OAuth認証設定の方法

Googleアカウントに対して、@pocketとSpreadsheet連携を行えるようにするための設定（初回のみ）



# 1. @pocketと連携を実施したいGoogleアカウントでログイン

Step : 1/10



使用中のブラウザにて、@pocketと連携を実施したいGoogleアカウントでログインします。  
(ログイン画面は、検索ボックスで「google ログイン」などで検索するとたどり着けます)



## 2. アカウントのコンソールサイトにアクセスし、利用規約に同意

Step : 2/10

Ctrlキーを押しながらリンククリックでサイトを開けます

<https://console.cloud.google.com/>にアクセスし、利用規約に同意し、続行します。

Google Cloud

↓あなたのgoogleアカウント名が表示されている  
**pocket support** へようこそ

Google Cloud のインスタンス、ディスク、ネットワークなどのリソースを1か所で作成し、管理します。

**P** pocket support  
pocketsupportXXX@gmail.com [アカウントを切り替える](#)

↑あなたのgoogleアカウント名、メールアドレスが表示されている

国  
日本

**利用規約**

私は、[Google Cloud Platform の利用規約](#)、および[適用されるサービスとAPI の利用規約](#)に同意します。

最新情報に関する通知メール

Google Cloud や Google Cloud パートナーから、ニュース、プロダクトの更新情報、スペシャル オファーに関するメールを定期的に受信することを希望しますか。

[同意して続行](#)

### 3.@pocket用の新規プロジェクトを作成し、APIサービスの有効化を開始する

新しいプロジェクトを作成し、@pocket用だとわかる任意の名前を付けます。

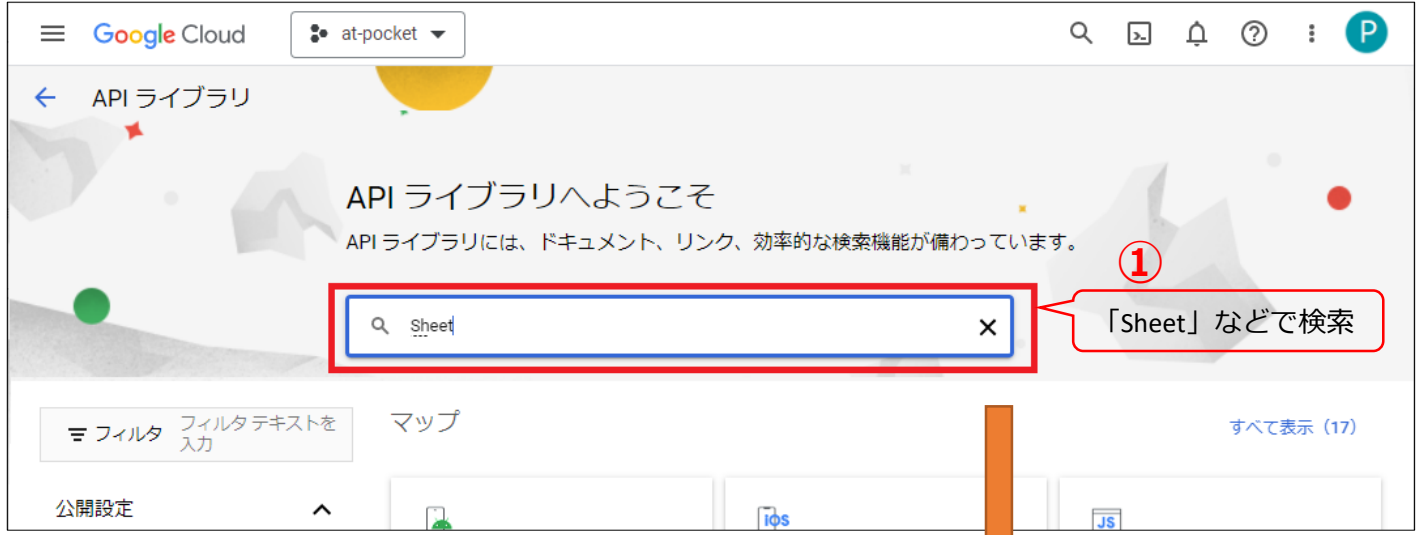
プロジェクト名は  
@pocket関連を示す任意の名称  
\*アットマーク(@)は使用できません

作成したプロジェクトに対して、APIサービスの有効化設定を開始します。

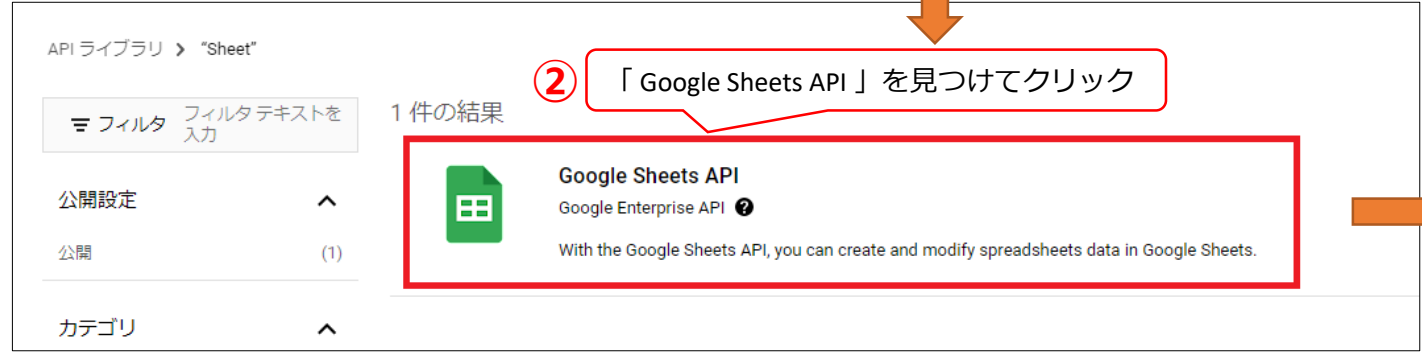
同じプロジェクト名を選択

① ② ③

## 4. Google Sheets APIの認証設定を有効にする



ライブラリから「Google Sheets API」を見つけ、有効にします。



## 5. OAuthクライアントIDの認証を開始する

Step : 5/10

Google Cloud console showing the 'Authentication' page. The 'Authentication' menu item is circled in red with a '1'. The '+ Create authentication' button is circled in red with a '2'. The 'OAuth Client ID' option in the dropdown menu is circled in red with a '3'. An orange arrow points from the '3' to the next screenshot.

「認証情報」→「+ 認証情報を作成」→「OAuthクライアントID」  
→「同意画面を設定」→「外部」→「作成」と進みます。

Google Cloud console showing the 'Create OAuth Client ID' page. The '同意画面を設定' button is circled in red. An orange arrow points from this button to the next screenshot.

Google Cloud console showing the 'Set Consent Screen' page. The '外部' radio button is circled in red. The '作成' button at the bottom is also circled in red. An orange arrow points from this page to the final screenshot.

Googleの仕様変更により、画面が上記イメージと異なる場合があります

## 6. アプリ情報を入力します (1)

Step : 6/10

アプリ情報を入力し、保存して次へ。

アプリ名 : @pocketだということがわかる任意の名前、  
ユーザーサポートメール : このGoogleアカウントのメールアドレス

API とサービス

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

アプリ登録の編集

1 OAuth 同意画面 — 2 スコープ — 3 テストユーザー — 4 概要

アプリ情報

この情報は同意画面に表示されるため、開発者のユーザー情報と開発者への問い合わせ方法をエンドユーザーが把握できます。

アプリ名\*  
@pocket

ユーザーサポートメール\*  
pocketsupportXXX@gmail.com

アプリのロゴ

これがお客様のロゴです。このロゴは、ユーザーがアプリを認識できるように、OAuth 同意画面に表示されます。  
ロゴをアップロードした後に、アプリを送信して確認を受ける必要があります。ただし、アプリが内部でのみ使用するように構成されている場合や、アプリの公開ステータスが「テスト中」の場合は、送信は不要です。 [詳細](#)

アップロードするロゴ ファイル [参照](#)

ユーザーがアプリを認識できるように、同意画面に 1 MB 以下の画像をアップロードします。使用できる画像形式は、JPG、PNG、BMP です。最適な結果を得るには、ロゴを 120 x 120 ピクセルの正方形にすることをおすすめします。

アプリのドメイン

開発者とユーザーを保護するために、Google では、OAuth を使用するアプリのみに認可ドメインの使用を許可しています。同意画面では、次の情報がユーザーに表示されます。

アプリケーションのホームページ  
ホームページへのリンクをユーザーに提供します

[アプリケーション プライバシー ポリシー] リンク  
一般公開のプライバシーポリシーへのリンクをユーザーに提供します

[アプリケーション 利用規約] リンク  
一般公開の利用規約へのリンクをユーザーに提供します

承認済みドメイン

同意画面または OAuth クライアントの構成でドメインが使用されている場合は、ここで事前登録する必要があります。アプリの検証が必要な場合は、[Google Search Console](#) にアクセスして、ドメインが承認済みであるかどうかを確認してください。承認済みドメインの上限の [詳細](#) をご覧ください。

+ ドメインの追加

開発者の連絡先情報

メールアドレス\*  
pocketsupportXXX@gmail.com

これらのメールアドレスは、プロジェクトの変更について Google からお知らせするために使用します。

保存して次へ キャンセル

アプリ名\*  
@pocket  
同意を求めるアプリの名前

ユーザーサポートメール\*  
pocketsupportXXX@gmail.com  
ユーザーが同意に関して問い合わせるために使用

メールアドレス : このGoogleアカウントのメールアドレス

開発者の連絡先情報

メールアドレス\*  
pocketsupportXXX@gmail.com  
これらのメールアドレスは、プロジェクトの変更について Google からお知らせするために使用します。

保存して次へ キャンセル

## 7. アプリ情報を入力します (2)

Step : 7/10

Google Cloud at-pocket スラッシュ (/) を使用してリソー... 検索

API API とサービス アプリ登録の編集

有効な API とサービス  
ライブラリ  
認証情報  
OAuth 同意画面  
ページの使用に関する契約

OAuth 同意画面 — 2 スコープ — 3 テストユーザー — 4 概要

スコープとは、アプリのユーザーに許可を求める権限を表し、  
範囲を定めることで、プロジェクトからユーザーの Google ア  
にある特定の種類のプライベートなユーザーデータへのアク  
になります。 [詳細](#)

スコープを追加または削除

非機密のスコープ

API ↑	範囲	ユーザー向けの説明
表示する行がありません		

保存して次へ キャンセル

スコープ、テストユーザーについての設定画面を「保存して次へ」。

Google Cloud at-pocket スラッシュ (/) を使用してリソー... 検索

API API とサービス アプリ登録の編集

有効な API とサービス  
ライブラリ  
認証情報  
OAuth 同意画面  
ページの使用に関する契約

OAuth 同意画面 — スコープ — 3 テストユーザー — 4 概要

テストユーザー

公開ステータスが「テスト中」に設定されている間は、テストユーザーのみ  
がアプリにアクセスできます。アプリの確認前の許可済みユーザー数の上限  
は 100 で、この上限はアプリの全期間でカウントされます。 [詳細](#)

+ ADD USERS

フィルタ プロパティ名または値を入力

ユーザー情報

表示する行がありません

保存して次へ キャンセル





## 8. リダイレクトURIを設定する

Step : 8/10

Google Cloud console showing the 'Authentication' section. The 'Authentication' menu item is circled in red with a '1'. The 'Authentication Information' section is circled in red with a '2', and the '+ Create authentication information' button is circled in red with a '3'. The 'OAuth Client ID' option is selected and circled in red with a '3'.

再び「認証情報」→「+ 認証情報を作成」→「OAuthクライアントID」を辿り、下記の通り、御社の@pocketサイトのURLなどをセットして作成します。

アプリケーションの種類：ウェブアプリケーションを選択  
名前：@pocketのOAuth認証であることがわかる任意の名称



Google Cloud console showing the 'Create OAuth Client ID' form. The 'Application type' dropdown is set to 'Web application' and circled in red. The 'Name' field contains '@pocket OAuth' and is circled in red. The 'Redirect URI' field contains 'https:// から始まる御社の@pocketURL /oauth' and is circled in red. The 'Create' button is circled in red.

Close-up of the 'Application type' and 'Name' fields in the form. The 'Application type' dropdown is set to 'Web application' and circled in red. The 'Name' field contains '@pocket OAuth' and is circled in red.

御社の@pocketURLの末尾に /oauth を付けたものをセット。

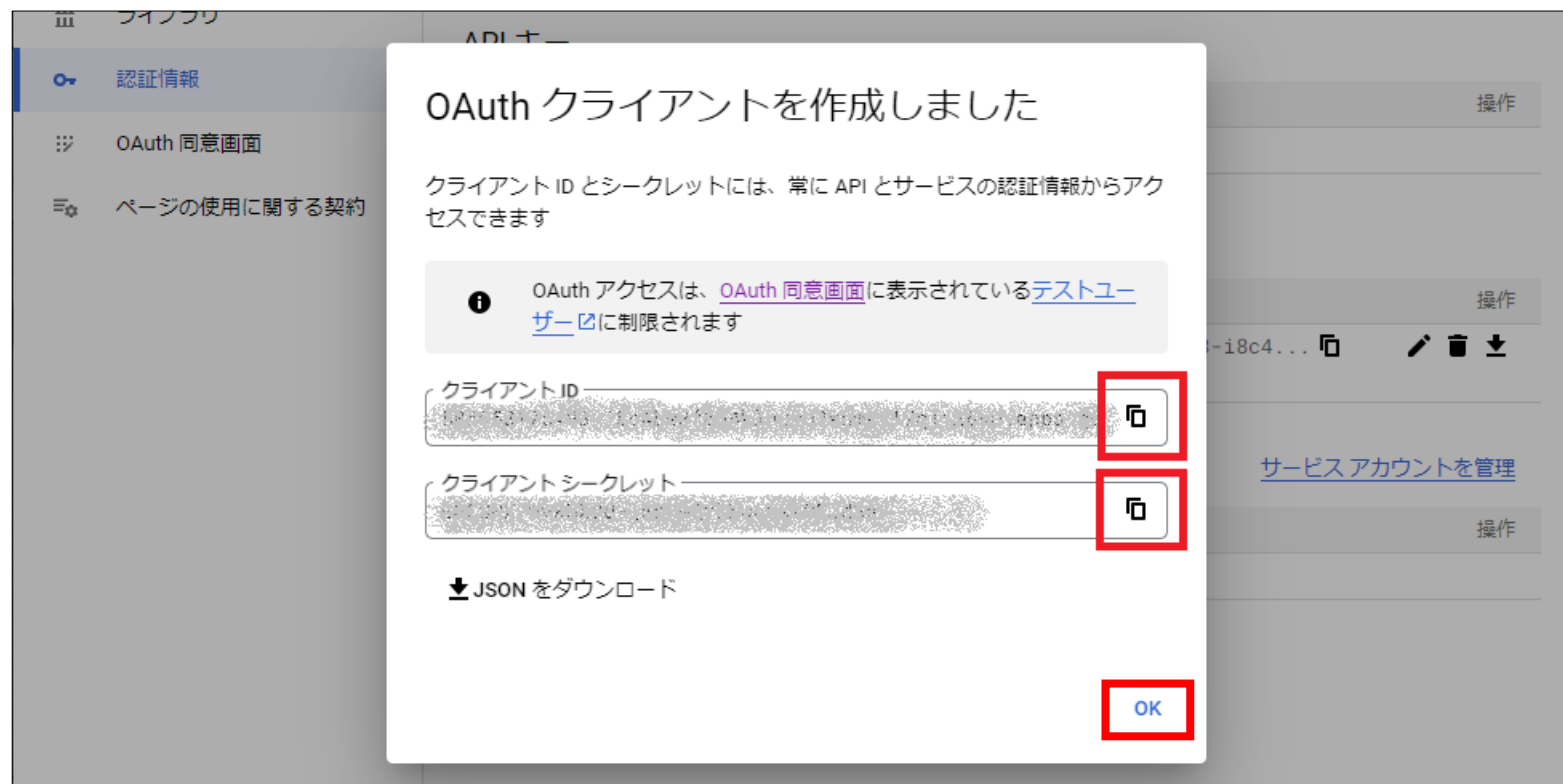
御社のログインURLが下記の場合の例：

https://app000.at-pocket.com/\_testurl/login の場合 https://app000.at-pocket.com/\_testurl/oauth

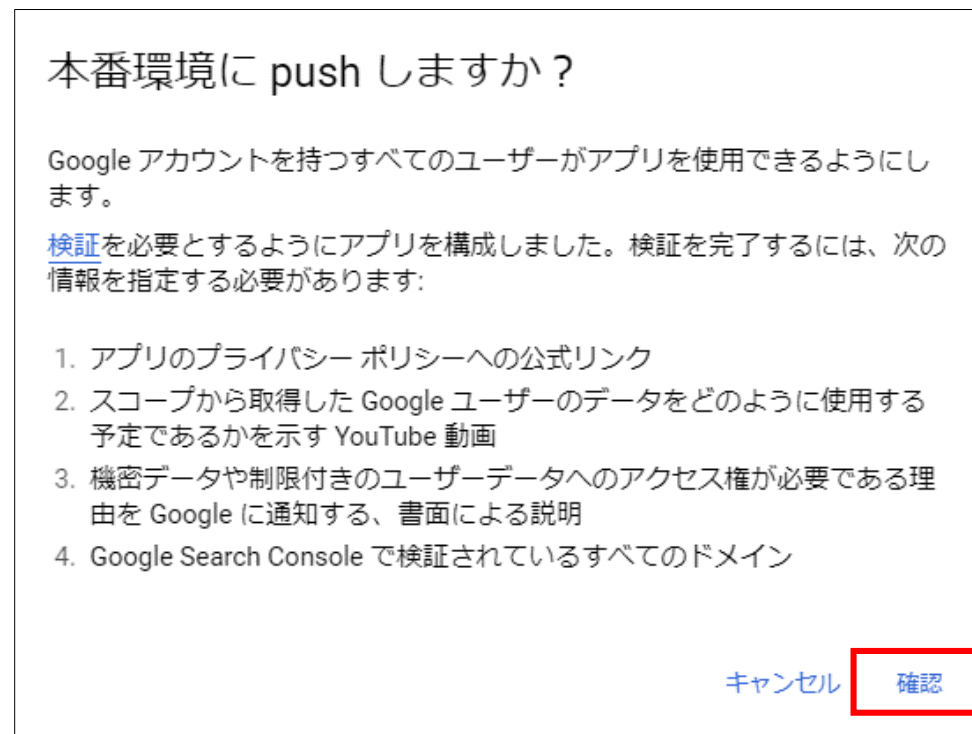
Close-up of the 'Redirect URI' field in the form. The field contains 'https:// から始まる御社の@pocketURL /oauth' and is circled in red. The '+ Add URI' button is circled in red. The 'Create' button is circled in red.

注: 設定が有効になるまで 5 分から数時間かかることがあります

作成完了後に表示される情報は、@pocketにセットする必要がある情報です。  
「クライアントID」、「クライアントシークレット」の両方をコピーしておきましょう。



最後に、「アプリの公開」を行い、「確認」ボタンで完了となります。



以上でOAuth認証設定は終了です。

@pocket上でどのようにセットするかは、Google spreadsheet連携マニュアルでご確認ください。

**TEL : 0120-632-004**

(**WaWaOffice**の販売窓口と共通になります。)

**Mail : support@wawaoffice.jp**



**<https://at-pocket.com/>**